

EM 技術を楽しく実践していこう！ ～NPO 緑の会 EM 整流(グラビトン)技術 勉強会～

4 月 8 日 (月) 春の穏やかな気候の中、NPO 緑の会 堆肥場 (茨城県取手市) にて EM 整流 (グラビトン) 技術の勉強会が開催された。64 名の参加者が集まり、開催場所が堆肥場ということでハウス内にブルーシートを設営・遮光した会場を準備して皆さんを迎えた。また、堆肥場を選んだ理由の 1 つとして、燻炭作りやブラコン作りなど、参加者の方々に活動現場の雰囲気を感じてもらいたいという想いがあった。

恒川敏江理事長が開会の挨拶があり、その後、恒川芳克理事より EM 整流 (グラビトン) 勉強会が開催された。勉強会の内容は、まずブルーシート内では NPO 緑の会が実際に水質浄化活動で得た事例 (東の辻池・都内外堀: カナルカフェ) に基づいて EM 整流 (グラビトン) 技術の説明をプレゼンテーション形式で行った。その後、プレゼン会場を出て、屋外にて EM 整流燻炭・EM 整流ブロック (通称ブラコン) 作りの実演を行った。

整流くん炭作りにおける細かな注意点やブラコン作りにおける水分量など、実際に作業してみないとわからないノウハウが参加者の皆さんにしっかりと伝授された。まだまだ寒さが残る中、会員の皆様のご厚意で温かいヤーコン茶を頂きながら、1 つ 1 つ丁寧に EM 整流 (グラビトン) 技術が説明され、また、参加者からの熱意ある質問にも懇切丁寧に対応されている会場の雰囲気が、非常に和やかで暖かく感じた。

最後に、地元で栽培しているヤーコンを EM 活性液でピュール状態にした発酵液「ヤーコン発酵ドリンク (500ml)」と EM 整流ブロックのプレゼントが贈られ、EM 整流 (グラビトン) 技術を楽しく実践してほしいという恒川敏江理事長の想いがすべての参加者に届けられた。

1 つのグループで EM 最新技術を事例紹介から実演まで企画した勉強会は、これからの EM 技術の裾野を広げていく活動として非常に貴重な企画であると感じた。

【取材: 長谷部 孝】

【ブラコン材料】

セメント	1,000g
燻炭	1,000g
コンクリート用砂	800g
水分 (EM1 5%希釈液)	750~1,000ml
天然塩	300g
EM スーパーセラ蘇生 C	10g

※当日はミキサー使用のため、上記配合の 25 倍で実演した。

※入れる容器は 5 号ポット (1kg) を使用した。



ブルーシート内で開催された勉強会



無煙炭化器を使い、無煙燻炭を作る



天然塩を入れて整流ブロック作りを実演



地域の指導士的役割を担う恒川敏江理事長